

【プロフィール】

- ・勤務 中央家畜保健衛生所
- ・役職 獣医技師
- ・氏名 蛭田 彩子（令和元年採用）
- ・出身大学 酪農学園大学（平成31年卒）



【福島県農林水産部の獣医師として働くにあたっての抱負】

私は、生産動物の疾病の予防、コントロールに興味があり、また福島県の畜産業に貢献したいと考えていたので、家畜保健衛生所での仕事を志望し、この度福島県中央家畜保健衛生所に配属となりました。国家試験に合格したとはいえ、就職後は勉強しなければならないことがたくさんあることに気づき、これから仕事をしていく上で畜産家の方々の力になれるよう日々精進し、畜産農家によって飼養する環境や目標が異なってくることを念頭に一人一人の畜産農家に寄り添いながら問題を解決していくよう、業務に励みたいと考えています。

【仕事で取り組みたいこと】

福島県で働き始めて感じたことは、復興が進んだとはいえ、未だに風評被害が存在することです。さらなる復興のため、福島県農畜産物の安全性の正確な情報発信をしていくことが重要だと考えます。また、家畜伝染病の監視及び進入防止の徹底を行い、その結果として畜産農家の生産性の向上に貢献していき、生産者との信頼関係を築いていけるよう業務に努めたいと考えています。

【獣医学生へのメッセージ】

学年が上がるにつれて就職について考える機会が多くなるかと思います。獣医職は小動物、産業動物、研究職、公務員など様々な分野があり、人それぞれ、興味が異なると思います。すべてやりがいがある仕事ですが、実際に自分に合っているかというのは現場に触れないといわからぬ未知の領域だと考えます。自分の視野を広げるためにも、また就職後に、後悔しないためにも、いろいろな分野の研修やインナーシップに取り組んでほしいと思います。そして、少しでも何か自分の物にできればこれから的人生の糧となるはずです。福島県にも研修があるので是非参加してみてください。

